

令和4年度「まちかどコメンテーター」

アンケート調査結果

<抜粋版>

鹿児島市

・第2回

- 1 ゼロカーボンシティかごしまについて（環境政策課）
- 2 公共交通の利用について（交通政策課）

目 次

I	調査の概要	1
II	ゼロカーボンシティかごしまについて.....	4
III	公共交通の利用について	19

I 調査の概要

1. まちかどコメンテーターの概要

(1) まちかどコメンテーターとは

市民の皆様「まちかどコメンテーター」になってもらい、市民目線の意見・提言を聴取するとともに、市民のニーズを把握し、市政運営の参考とさせていただくものです。

また、アンケートを通じて、市民の皆様の市政への関心・興味を深めていただくことも目的としています。

(2) まちかどコメンテーターの選定方法

市内に住むか通勤・通学する 18 歳以上の方を対象とし、一般公募及び住民基本台帳から無作為抽出した市民 2,200 人への就任依頼において、応募・承諾いただいた方により構成しています。

(3) 任期

令和 4 年 6 月 1 日～令和 5 年 5 月 31 日

(4) 人数

340 人（第 2 回調査実施時点）

(5) 所管課

市民局 市民文化部 市民協働課

2. 第2回調査の概要

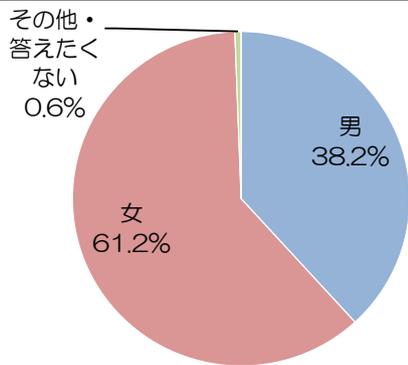
(1) 調査概要

テーマ/担当課	ゼロカーボンシティかごしまについて	環境政策課
	公共交通の利用について	交通政策課
調査期間	令和4年7月25日～8月12日	
回答率	98.5% (335人)	

(2) 回答者属性

① 性別

選択肢	回答数	割合
男	128	38.2%
女	205	61.2%
その他・答えたくない	2	0.6%
無回答	0	0.0%
サンプル数	335	100.0%



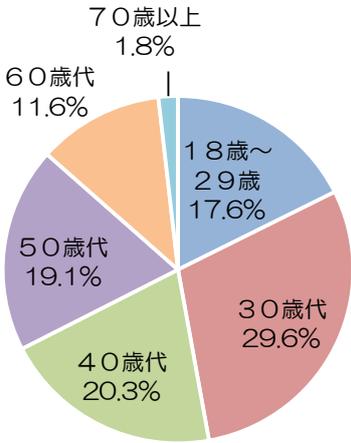
その他・答えたくない 0.6%

男 38.2%

女 61.2%

② 年代

選択肢	回答数	割合
18歳～29歳	59	17.6%
30歳代	99	29.6%
40歳代	68	20.3%
50歳代	64	19.1%
60歳代	39	11.6%
70歳以上	6	1.8%
無回答	0	0.0%
サンプル数	335	100.0%



70歳以上 1.8%

60歳代 11.6%

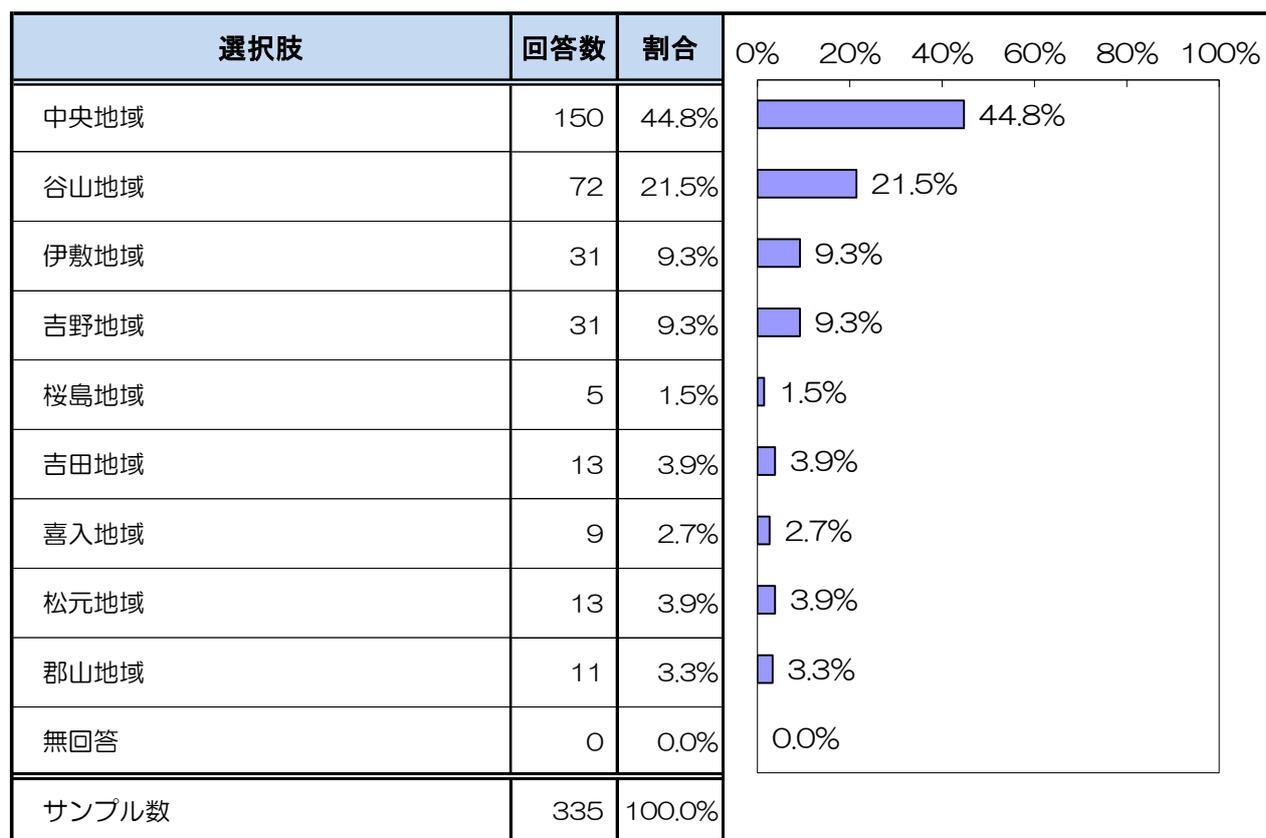
18歳～29歳 17.6%

30歳代 29.6%

40歳代 20.3%

50歳代 19.1%

③ 居住地



3. 報告書上の留意点

- ・ 構成比は小数点第2位以下を四捨五入して表示しているため、合計が合わない場合があります。
- ・ 複数回答可の質問の構成比の合計は100%を超えることがあります。
- ・ 設問文や選択肢等の表記において、原文より変更している場合があります。

Ⅱ ゼロカーボンシティかごしまについて

1. 調査の目的

近年、世界では、猛暑や豪雨など地球温暖化が原因とみられる異常気象による災害が増加しており、もはや気候危機という状況にあります。このような中、鹿児島市は、2050年までに地球温暖化の原因となるCO₂排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティかごしま」の実現に向けて取組を進めています。

市民・事業者のみなさまの取組により、本市のCO₂排出量は年々減少傾向にありますが、ゼロカーボンという高い目標を達成するには、さらなる取組が必要です。

つきましては、市民のみなさまの脱炭素に向けたご意見や考え方を把握し、今後の施策に反映するためにアンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

2. 調査結果を受けて担当課（環境政策課）からのコメント

「ゼロカーボンシティかごしま」について、市民のみなさまの認知度や考えなどを伺うために、アンケートを実施したところ、多くのご回答やご意見をいただきました。誠にありがとうございます。

令和元年12月に「ゼロカーボンシティかごしま」を宣言し、ロゴマークやポスター、動画などによるPRを進めてきましたが、59.4%の方が、「ゼロカーボンシティかごしま」の「言葉も内容も知らなかった」と回答されていることや、自由意見でも同様の回答をされた方がいらっしゃったことから、認知度の向上が課題の一つであることが分かりました。また、専用ホームページやSNSのアカウントを作成し、情報発信に努めておりますが、それらの認知度も低いことが分かりました。ICTを活用した取組をさらに進める必要があると考えています。

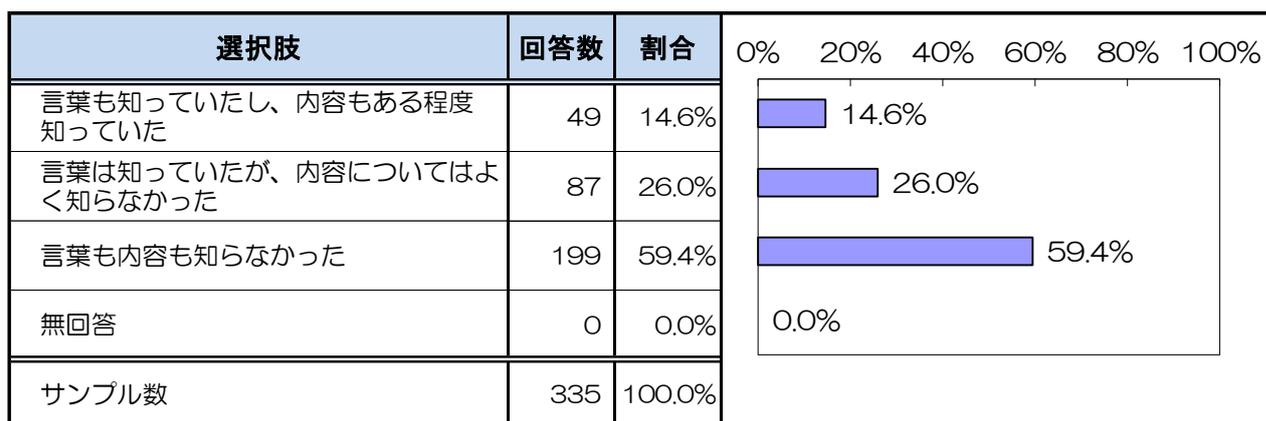
一方、CO₂の排出を減らす取組に対して、「積極的に取り組みたい」、「できる範囲で取り組みたい」方が合わせて97%となり、市民の皆さんの意識の高さが分かったことから、実践しやすい情報をお届けできれば脱炭素に向けた取組がさらに推進されると感じました。

今回の調査結果を参考に、効果的な情報発信に努め、「ゼロカーボンシティかごしま」の実現に向けた地球温暖化対策を推進してまいります。

3. 調査結果

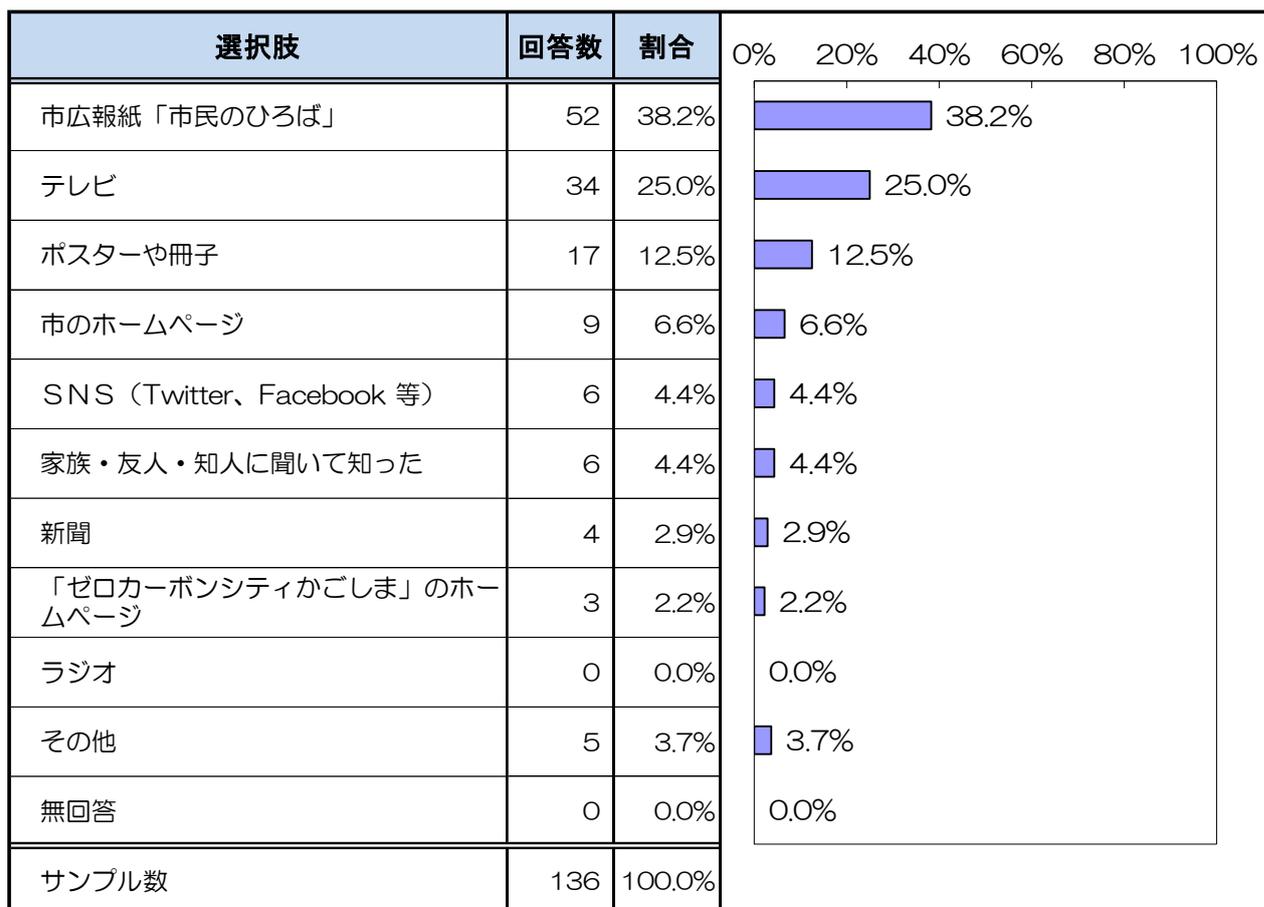
問1 あなたは「ゼロカーボンシティかごしま」の言葉や内容について知っていましたか。(単数回答)

「言葉も知っていたし、内容もある程度知っていた」が14.6%、「言葉は知っていたが、内容についてはよく知らなかった」が26.0%、「言葉も内容も知らなかった」が59.4%となっています。



問2 問1で「1. 言葉も知っていたし、内容もある程度知っていた」、「2. 言葉は知っていたが、内容についてはよく知らなかった」とお答えした方にお伺いします。「ゼロカーボンシティかごしま」をどのような媒体で知りましたか。(単数回答)

「市広報紙「市民のひろば」」が38.2%と最も高く、次いで、「テレビ」の25.0%、「ポスターや冊子」の12.5%の順となっています。

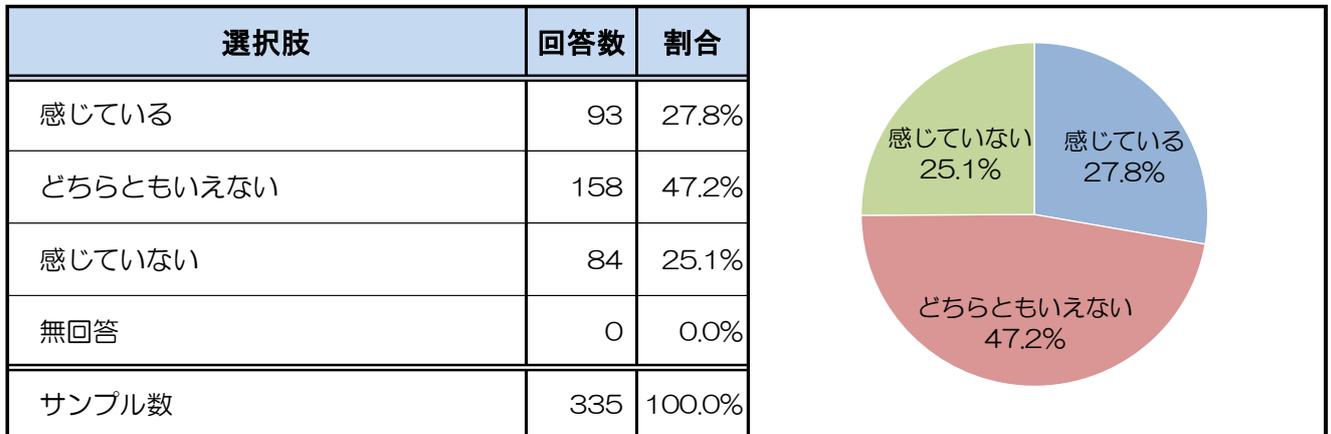


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・環境未来館で知った覚えがある。
- ・市役所の看板

問3 本市の地球温暖化対策は進んでいると感じていますか。(単数回答)

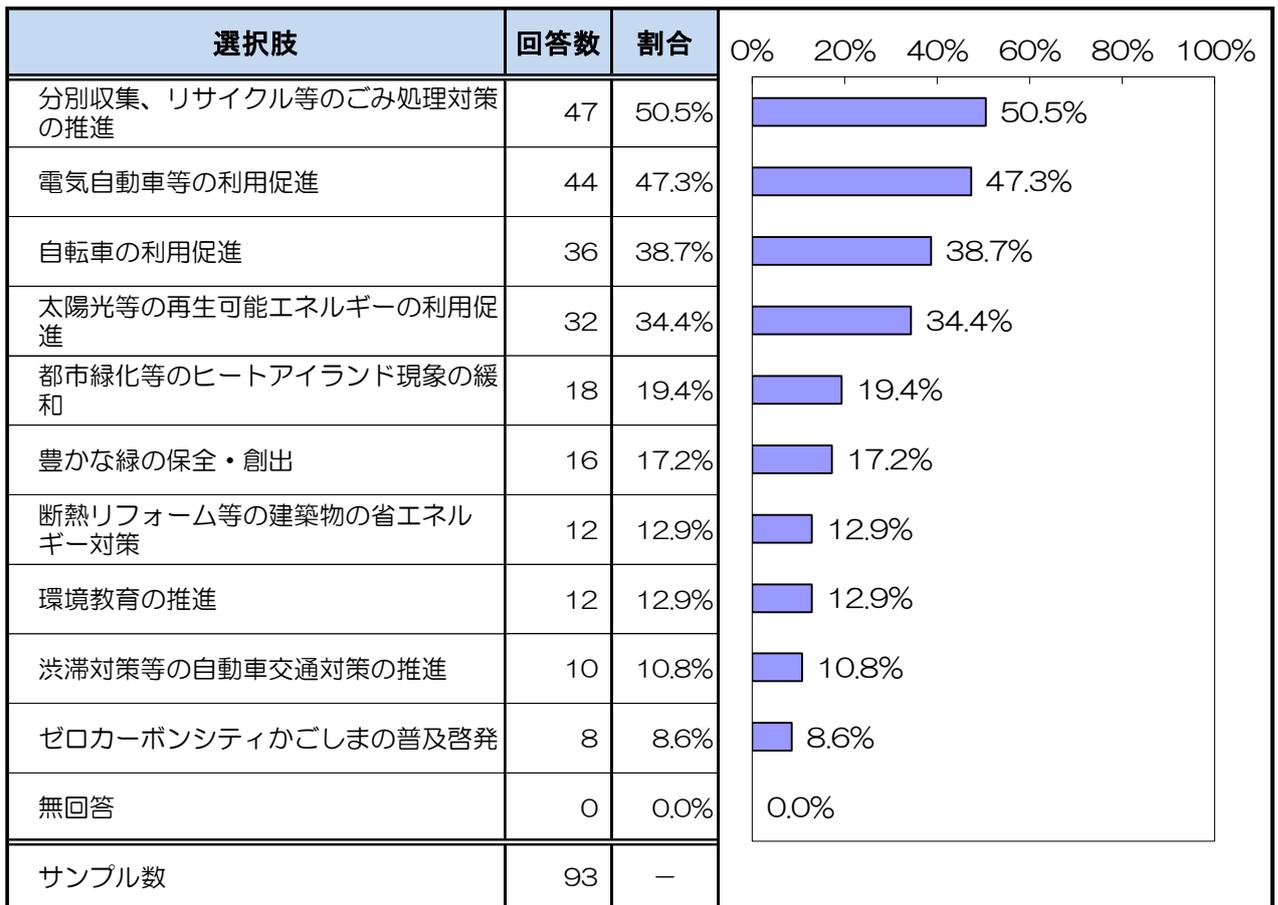
「感じている」が27.8%、「どちらともいえない」が47.2%、「感じていない」が25.1%となっています。



問4 問3で「1. 感じている」とお答えした方にお伺いします。次のうち、本市の地球温暖化対策として進んでいると感じるものはどれですか。

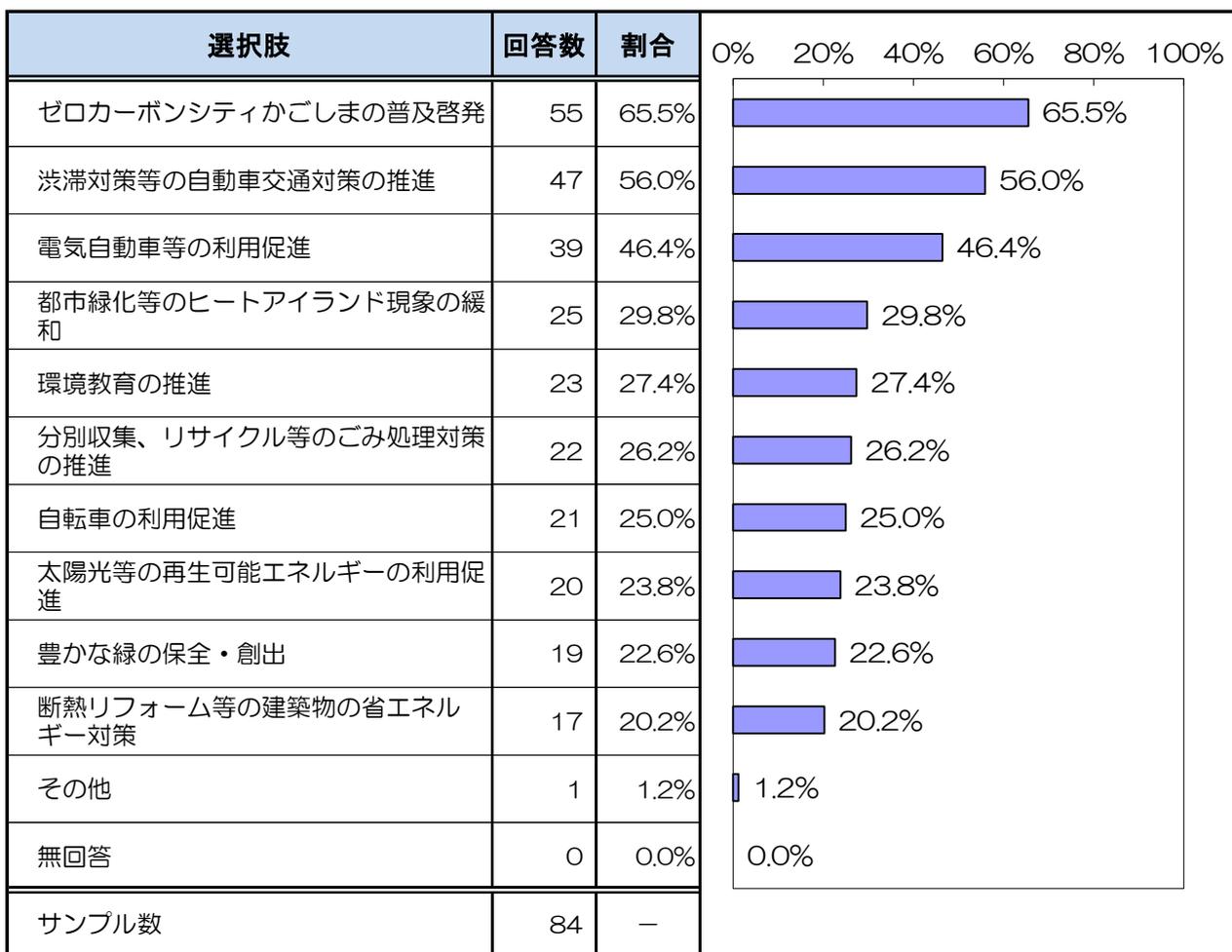
(複数回答)

「分別収集、リサイクル等のごみ処理対策の推進」が50.5%と最も高く、次いで、「電気自動車等の利用促進」の47.3%、「自転車の利用促進」の38.7%の順となっています。



問5 問3で「3. 感じていない」とお答えした方にお伺いします。次のうち、本市の地球温暖化対策として進んでいないと感じるものがありますか。(複数回答)

「ゼロカーボンシティかごしまの普及啓発」が65.5%と最も高く、次いで、「渋滞対策等の自動車交通対策の推進」の56.0%、「電気自動車等の利用促進」の46.4%の順となっています。

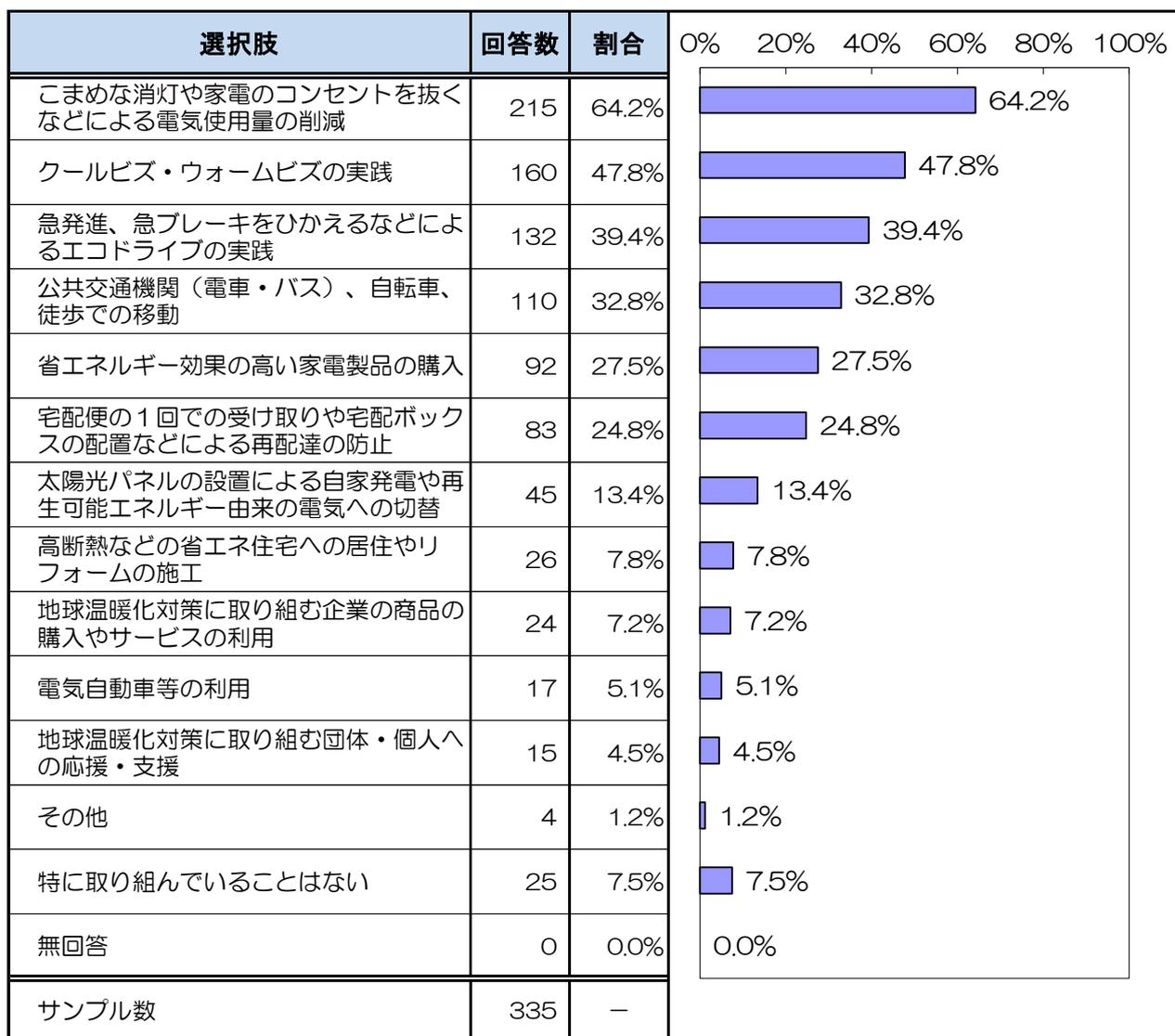


◆その他の回答（原文まま）

- ・ひとつも感じられない

問6 日常生活の中で、CO₂の排出を減らすために取り組んでいることがありますか。(複数回答)

「こまめな消灯や家電のコンセントを抜くなどによる電気使用量の削減」が64.2%と最も高く、次いで、「クールビズ・ウォームビズの実践」の47.8%、「急発進、急ブレーキをひかえるなどによるエコドライブの実践」の39.4%の順となっています。

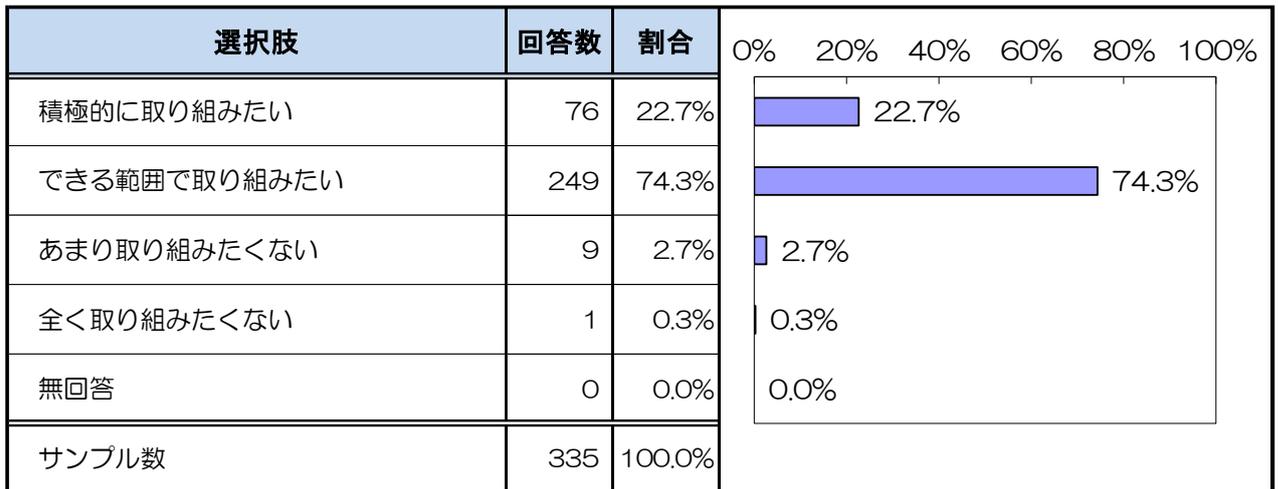


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・ゴミ出しルール(分別)を徹底しています。カーテンなど遮光し室内温度の軽減。
- ・マイバッグを持ち歩く。

問7 「ゼロカーボンシティかごしま」の実現には、市民一人ひとりがCO₂の排出を減らす取組が必要です。そのような取組について、どのように考えていますか。(単数回答)

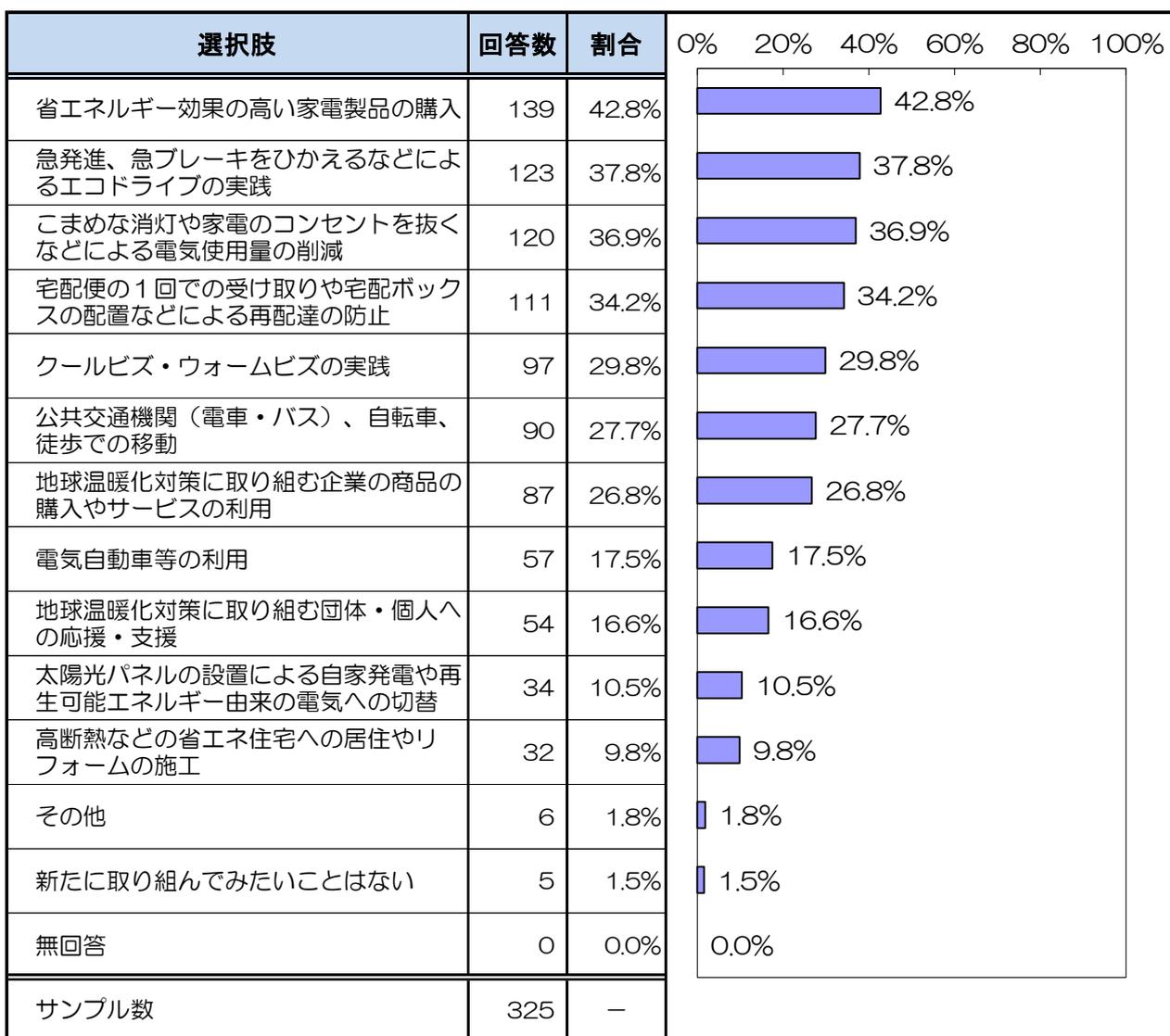
「できる範囲で取り組みたい」が74.3%と最も高く、次いで、「積極的に取り組みたい」の22.7%、「あまり取り組みたくない」の2.7%の順となっています。



問8 問7で「1. 積極的に取り組みたい」、「2. できる範囲で取りくみたい」とお答えした方にお伺いします。今まで取り組んでいなかったが、今後の日常生活で新たに取り組みでみたいことはありますか。

(複数回答)

「省エネルギー効果の高い家電製品の購入」が42.8%と最も高く、次いで、「急発進、急ブレーキをひかえるなどによるエコドライブの実践」の37.8%、「こまめな消灯や家電のコンセントを抜くなどによる電気使用量の削減」の36.9%の順となっています。

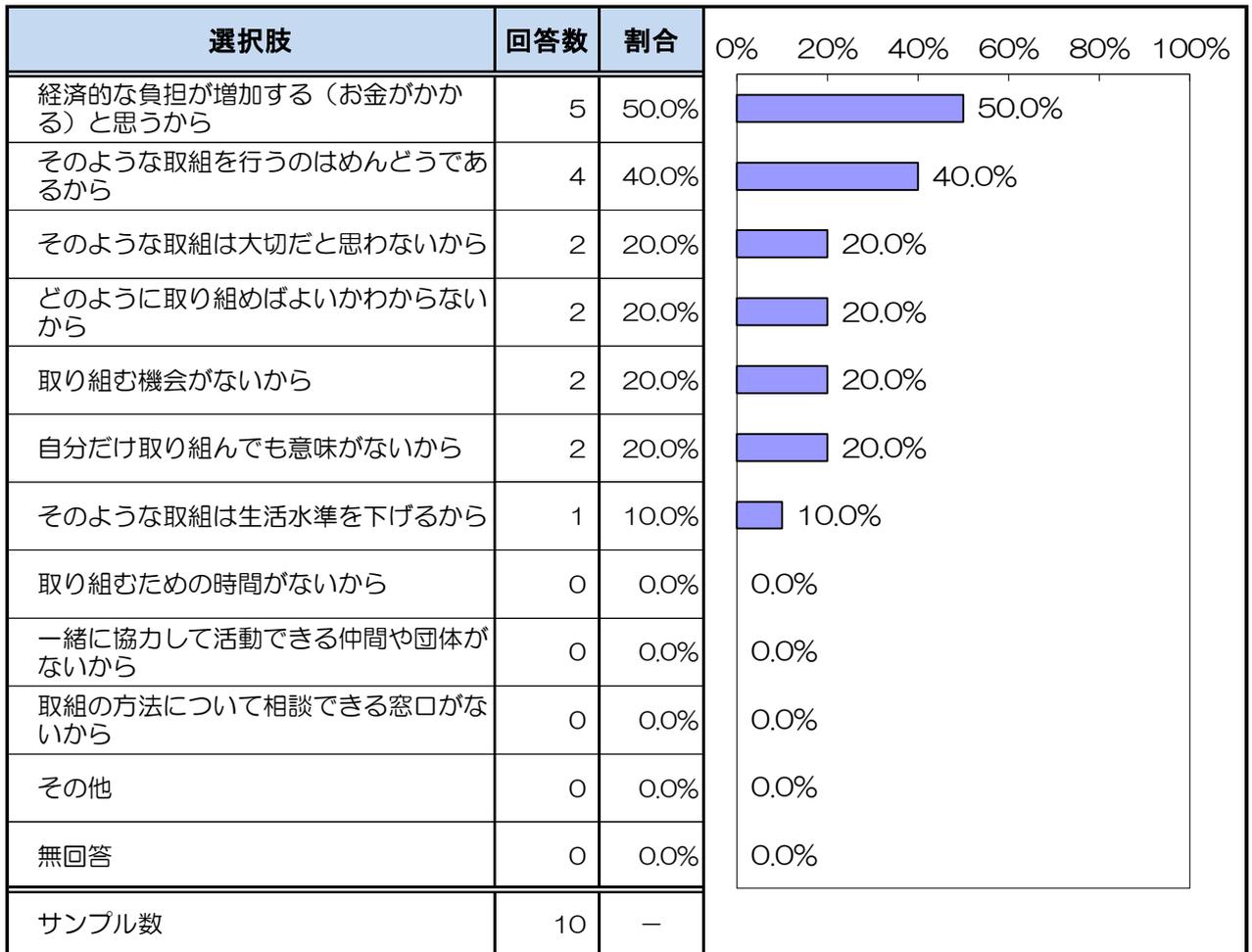


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・調理の際に電気やガスを節約する。
- ・食品ロスを無くす。ゴミの減量と分別。

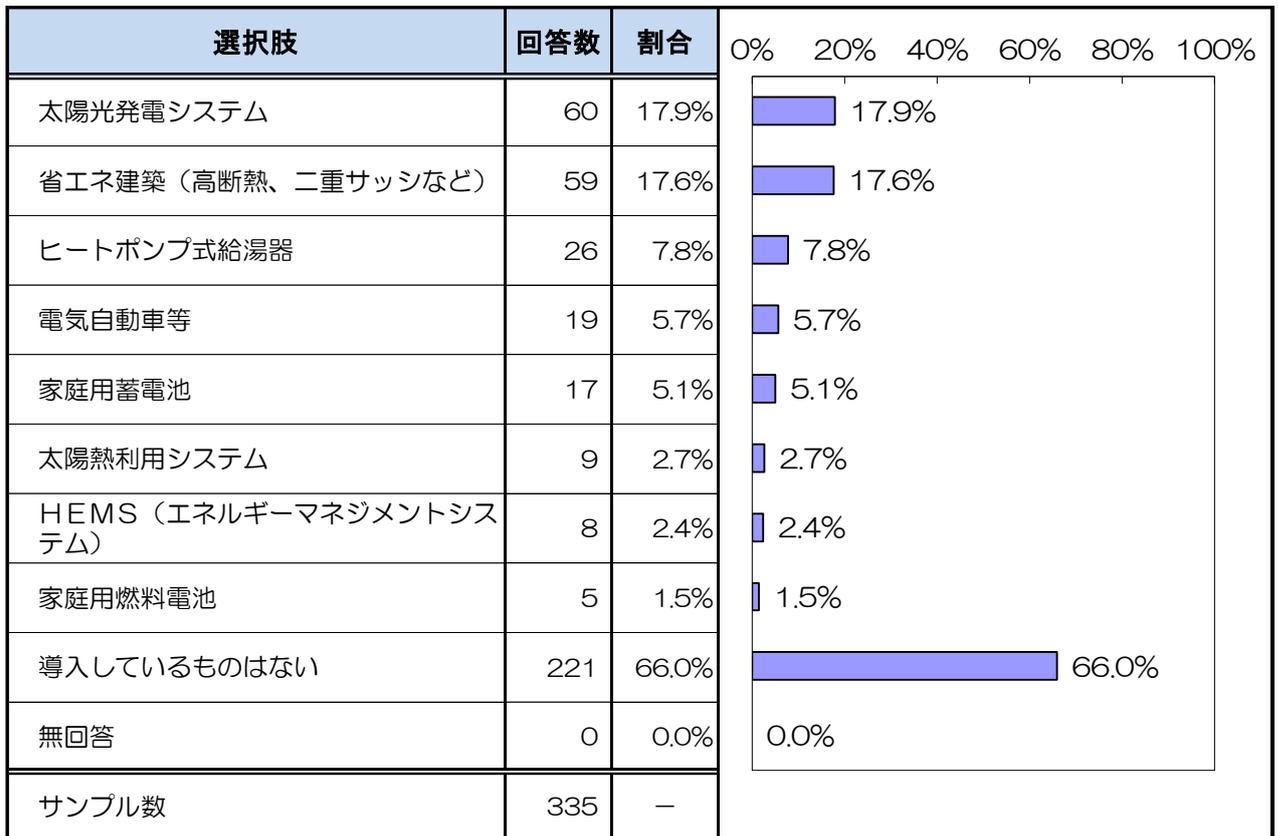
問9 問7で「3. あまり取り組みたくない」、「4. 全く取り組みたくない」とお答えした方にお伺いします。取り組みたくない理由は何ですか。
(複数回答)

「経済的な負担が増加する(お金がかかる)と思うから」が50.0%と最も高く、次いで、「そのような取組を行うのはめんどうであるから」の40.0%の順となっています。



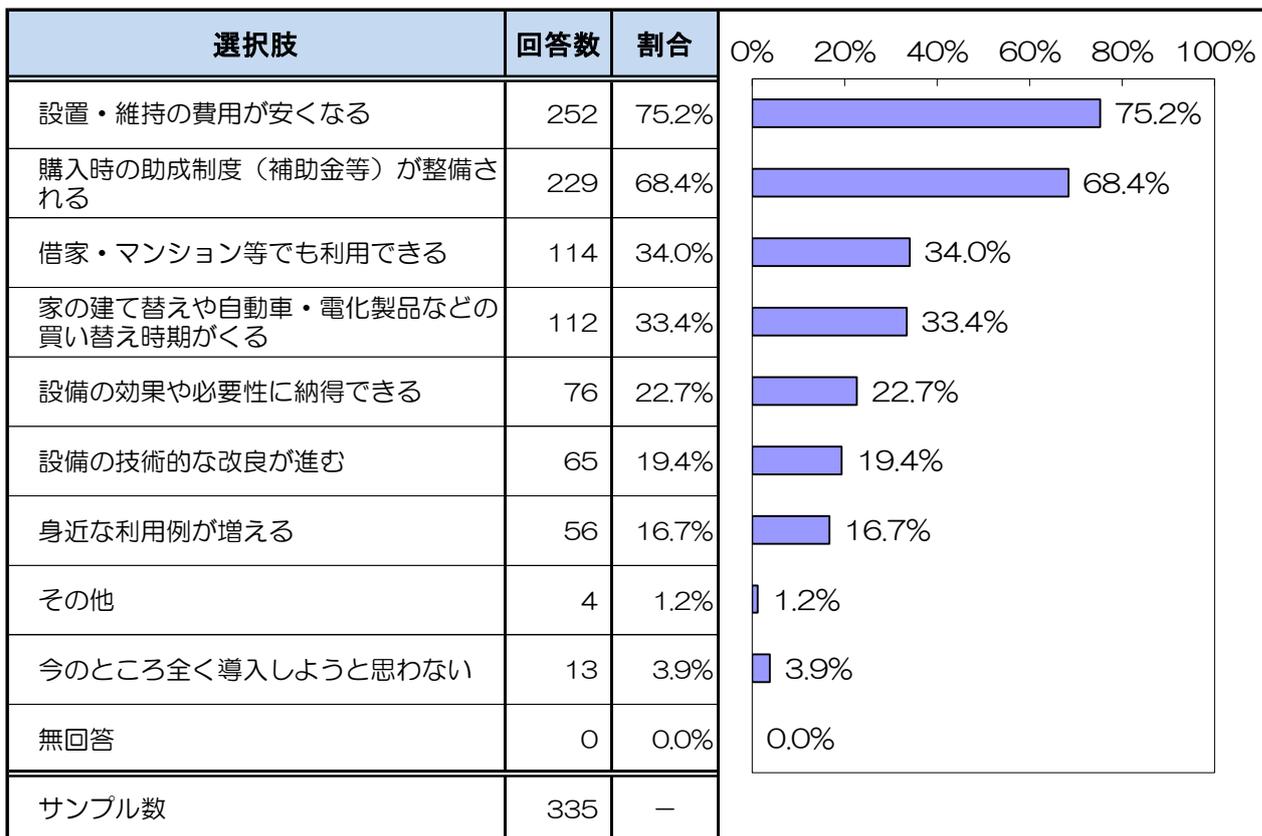
問 10 次のようなエネルギーに関連する機器類をご自宅に導入されていますか。(複数回答)

「導入しているものはない」が66.0%と最も高く、次いで、「太陽光発電システム」の17.9%、「省エネ建築（高断熱、二重サッシなど）」の17.6%の順となっています。



問 11 問10で導入していない項目について、どのような条件が整えば、導入しても良いと思いますか。(複数回答)

「設置・維持の費用が安くなる」が75.2%と最も高く、次いで、「購入時の助成制度（補助金等）が整備される」の68.4%、「借家・マンション等でも利用できる」の34.0%の順となっています。

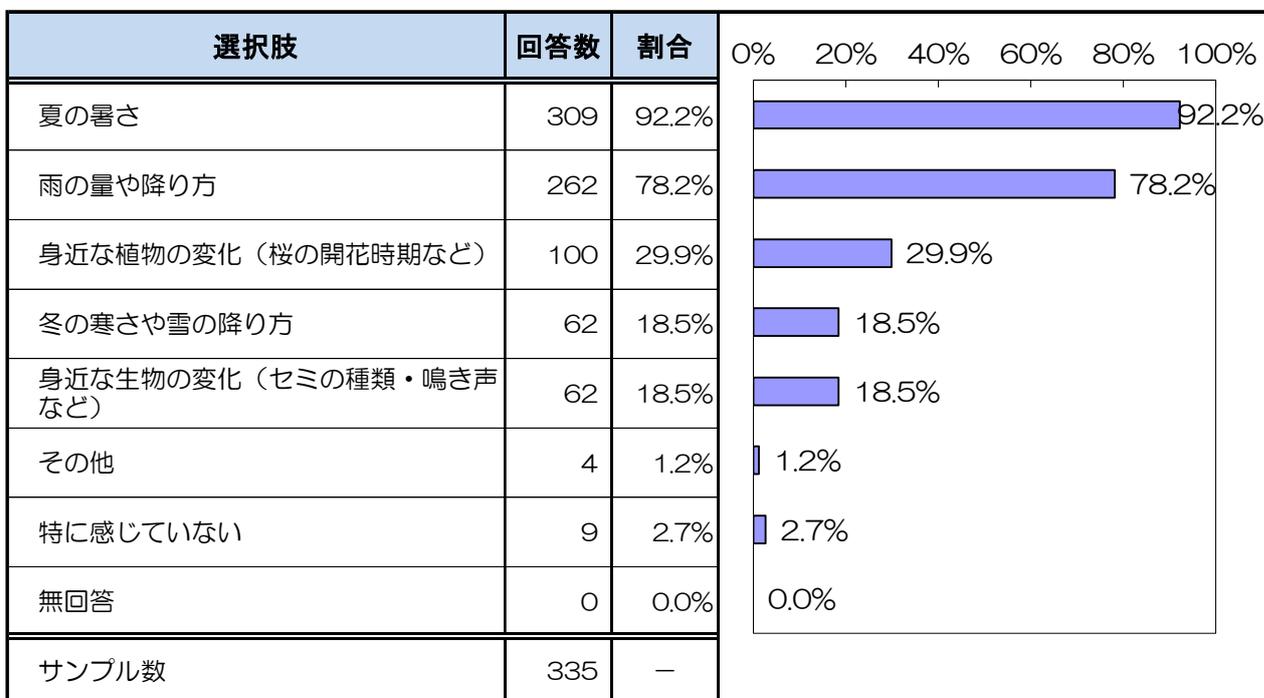


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・金銭的な問題
- ・賃貸なので、太陽光発電等の設備は利用できないため、住宅建設のための補助をお願いしたい。

問 12 地球温暖化など、気候変動の影響のうち、実感しているものはありますか。(複数回答)

「夏の暑さ」が 92.2%と最も高く、次いで、「雨の量や降り方」の 78.2%、「身近な植物の変化（桜の開花時期など）」の 29.9%の順となっています。

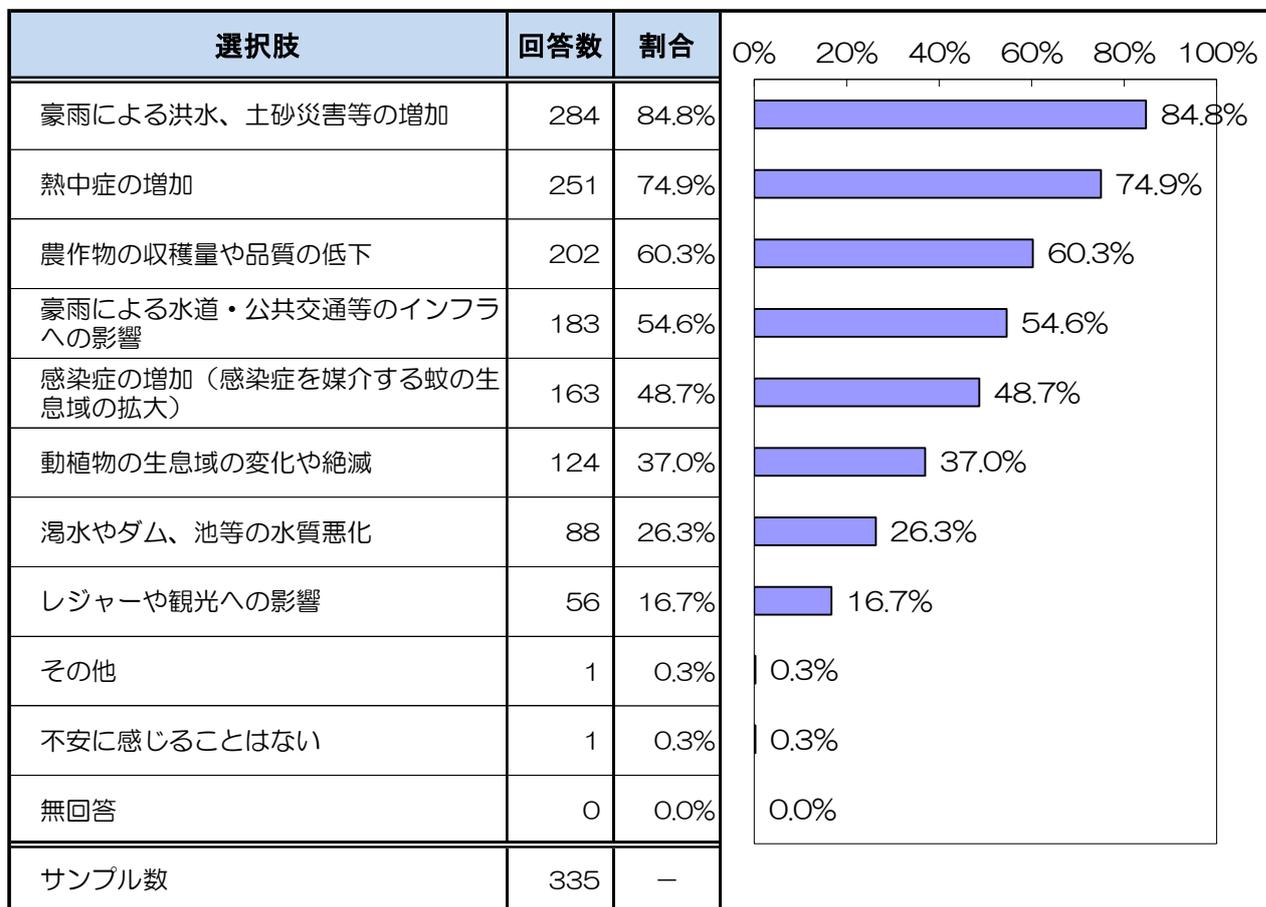


◆その他の回答（原文まま）

- ・温暖化の影響で海水温度が上昇し、時期外れの魚が回遊している。
- ・世界の森林火災

問 13 気候変動の影響のうち、私たちの生活に及ぼすものとして、あなたが不安に感じるものはありますか。(複数回答)

「豪雨による洪水、土砂災害等の増加」が 84.8%と最も高く、次いで、「熱中症の増加」の 74.9%、「農作物の収穫量や品質の低下」の 60.3%の順となっています。



◆その他の回答（原文まま）

- ・ 桜島の噴火

問 14 「ゼロカーボンシティかごしま」について、市の取組の良い点または改善点がありましたら、自由にご記入ください。

◆回答一覧（一部抜粋・原文まま）

・鹿児島市の取組の良い点について

回答内容	性別	年代	地域
ゼロカーボンシティの啓発活動については、市 HP 報紙などで拝見する事が増えていると感じており、地球温暖化防止の意識を持った市民は積極的に情報を収集すると思いますので、今後も随時情報をご提供頂ければありがたいです。	男	40 歳代	谷山

・【改善点】「ゼロカーボンシティかごしま」の広報・周知・啓発等について

回答内容	性別	年代	地域
取り組みは素晴らしいですが、私はまだその取り組みを知らなかったのもっと周知させても良いかと思いました。	女	29 歳以下	中央

・【改善点】排気ガスや渋滞等道路交通事情について

回答内容	性別	年代	地域
自家用車通勤から公共交通通勤へシフトする流れをもう少し作るべきだと思います。	男	29 歳以下	中央

Ⅲ 公共交通の利用について

1. 調査の目的

本市では、一定の基準に基づき選定した公共交通不便地における住民の方などの日常生活の交通手段を確保するため、コミュニティバス「あいばす」を運行しています。

あいばすは、路線バスや路面電車と同じ公共交通であります。新型コロナウイルス感染症拡大による社会の変化などの影響等により、利用者は減少しており、効率的な運行や、利便性の向上を図る必要があると考えております。

今回、皆さんの路線バスやあいばすの利用状況のほか、情報の入手方法などについて調査し、今後のサービス維持・確保に向けた取組の参考とするために、アンケートを実施しますので、ご協力をお願いいたします。

2. 調査結果を受けて担当課（交通政策課）からのコメント

路線バスやあいばすの利用状況については、29.6%の方が利用されている一方で、70.4%の方が利用していないこと、また、利用していない理由として、「ほかの手段（自動車やバイクなど）の方が便利」との回答が71.6%と多数であり、移動については自家用車に依存している実態がわかったほか、新型コロナウイルス感染症の影響により利用を控えているという意見もいただきました。

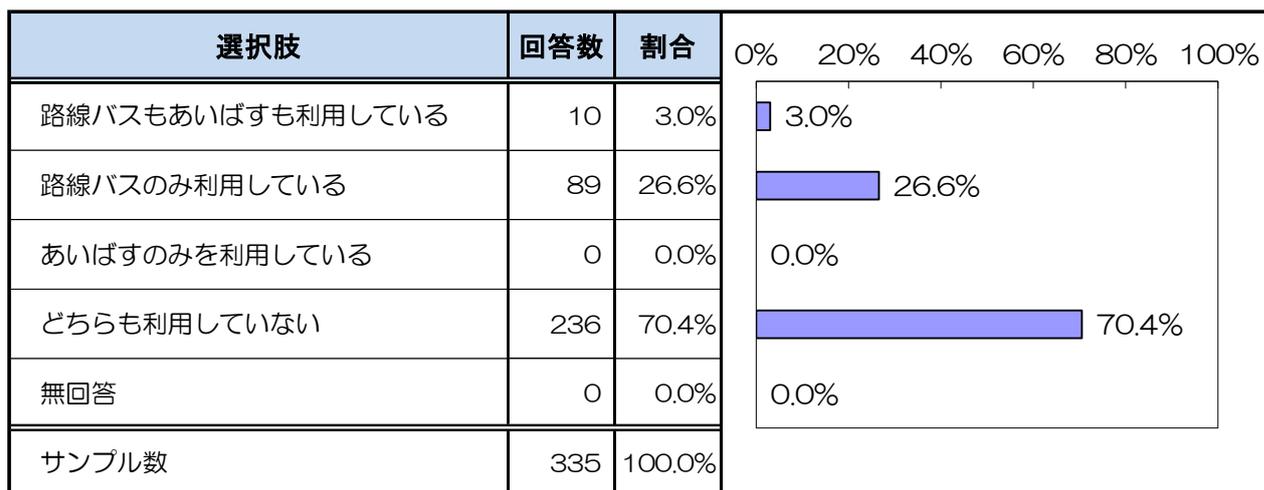
また、路線バス等の時刻表などの情報の入手方法については、「バス停の時刻表」（40.6%）に次いで、「各交通事業者のホームページ」（35.8%）、「経路検索サイト」（20.9%）、「経路検索アプリ」（18.8%）との回答が多かったほか、時刻表などの情報がアプリで入手できることに関して、85.4%の方が、「便利だと思う」との回答をいただきました。

路線バスやあいばすについては、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響により、利用者が減少しており、今後のサービスの維持確保が課題となっておりますことから、今回の調査結果を活用して、交通事業者とも連携を図りながら、わかりやすく、使いやすい公共交通になるよう情報提供の仕方などについてさらなる工夫に努め、利用促進を図ってまいります。

3. 調査結果

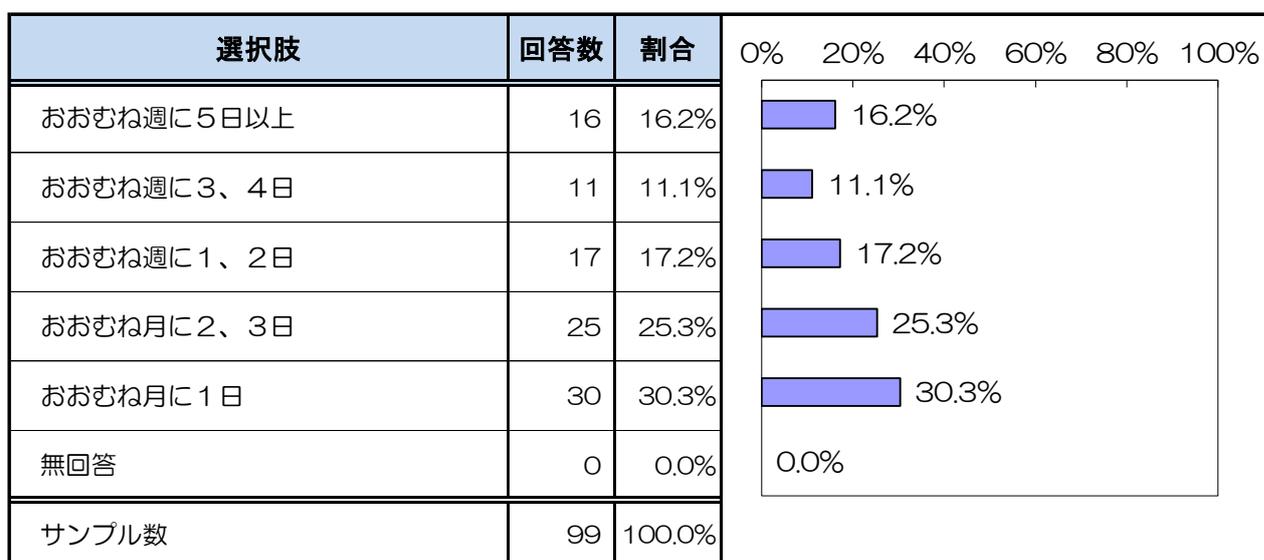
問 15 あなたは、路線バス（市営バス以外の路線バスも含む）またはあいばすを、月に1日以上利用していますか。（単数回答）

「どちらも利用していない」が70.4%と最も高く、次いで、「路線バスのみ利用している」の26.6%、「路線バスもあいばすも利用している」の3.0%の順となっています。



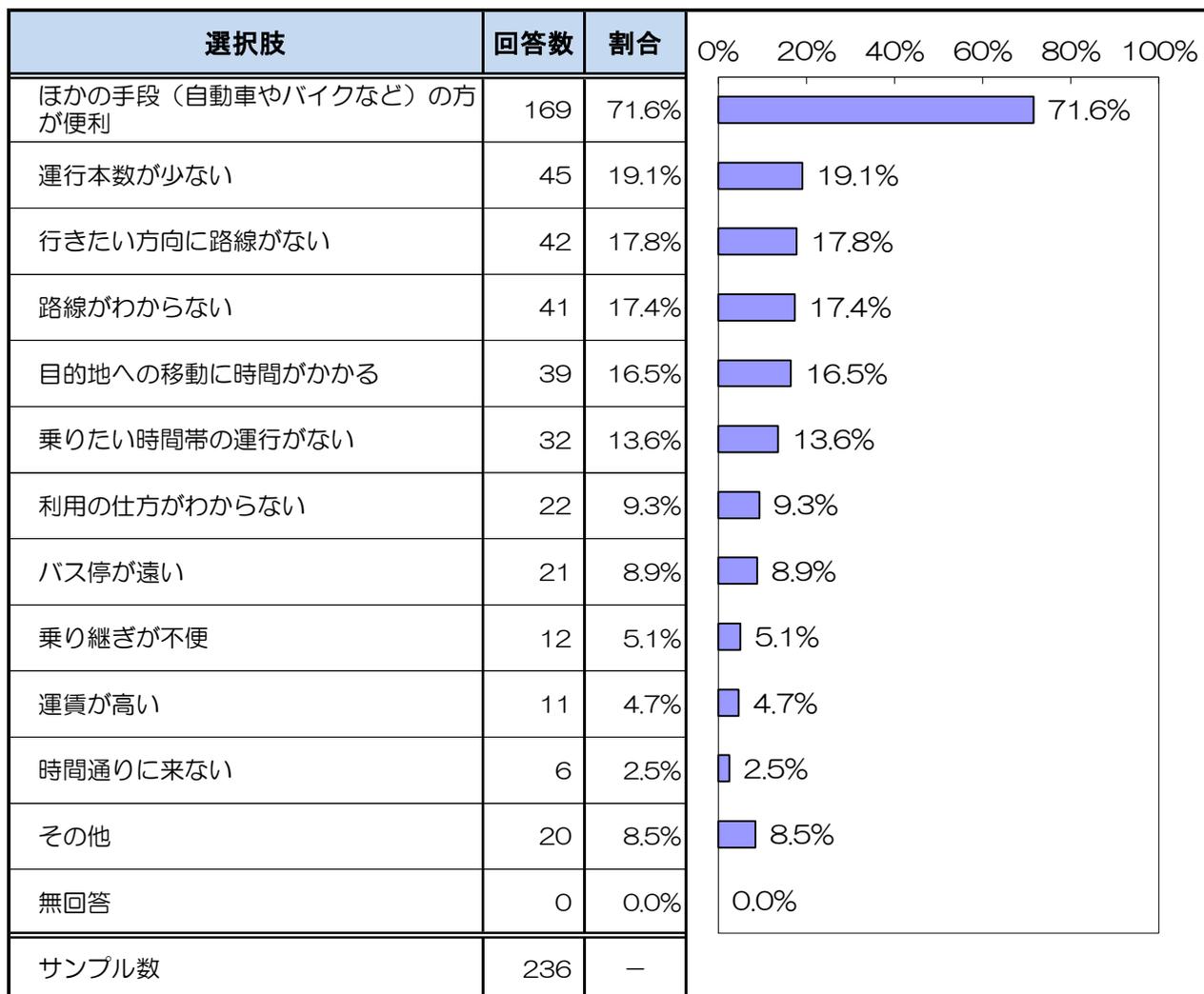
問 16 問15で「路線バスやあいばすのいずれか、もしくはその両方を利用している（1～3を選択）」とお答えした方にお伺いします。利用する頻度を教えてください。（単数回答）

「おおむね月に1日」が30.3%と最も高く、次いで、「おおむね月に2、3日」の25.3%、「おおむね週に1、2日」の17.2%の順となっています。



問 17 問15で「4. どちらも利用していない」とお答えした方にお伺いします。利用していない理由を教えてください。(複数回答)

「ほかの手段（自動車やバイクなど）の方が便利」が71.6%と最も高く、次いで、「運行本数が少ない」の19.1%、「行きたい方向に路線がない」の17.8%の順となっています。

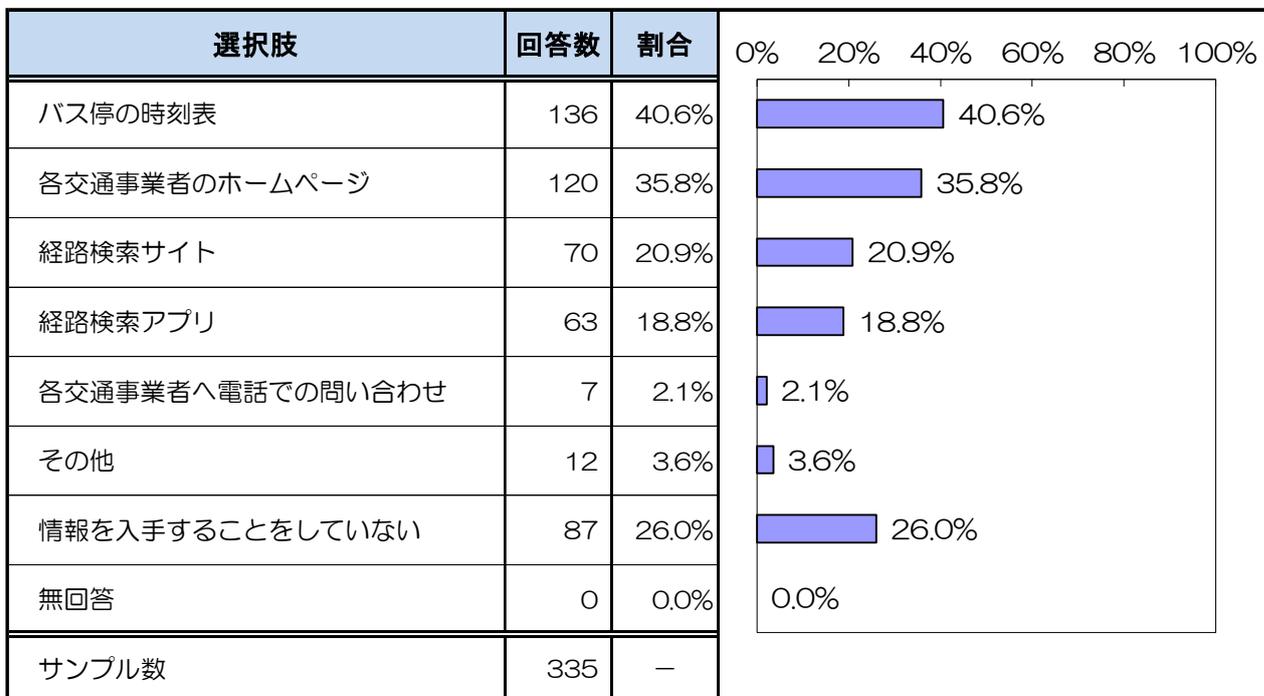


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・ 1歳の子供がいるので、公共交通機関の利用を躊躇ってしまう。荷物が多かったり、子供が乗車中に騒いだりしてしまうのではないかと、自家用車での移動になってしまう。人の目が気になる。
- ・ コロナ感染が心配なため。

問 18 あなたは、路線バスまたはあいばすの時刻表やルートの情報をどのように入手していますか。(複数回答)

「バス停の時刻表」が40.6%と最も高く、次いで、「各交通事業者のホームページ」の35.8%、「情報を入手することをしていない」の26.0%の順となっています。

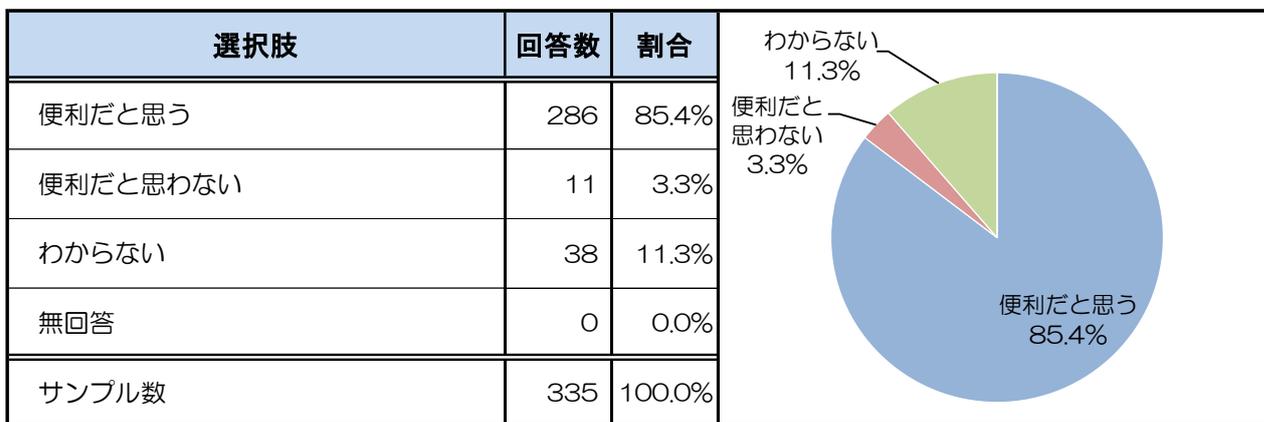


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・ 回覧板 4件
- ・ 家庭に配布される時刻表 4件

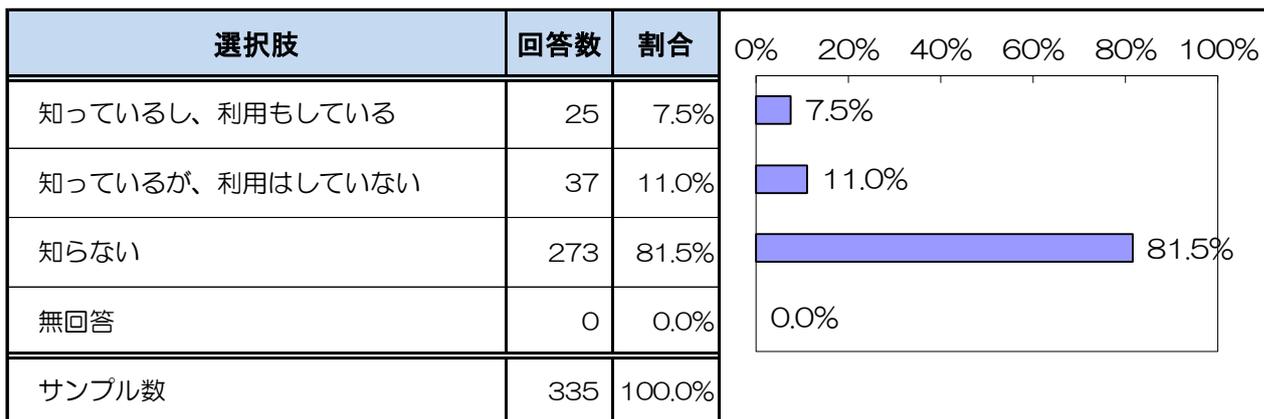
問 19 あなたは、路線バスまたはあいばすの時刻表やルートなどの情報がアプリで入手できることは便利だと思いますか。(単数回答)

「便利だと思う」が 85.4%、「便利だと思わない」が 3.3%、「わからない」が 11.3%となっています。



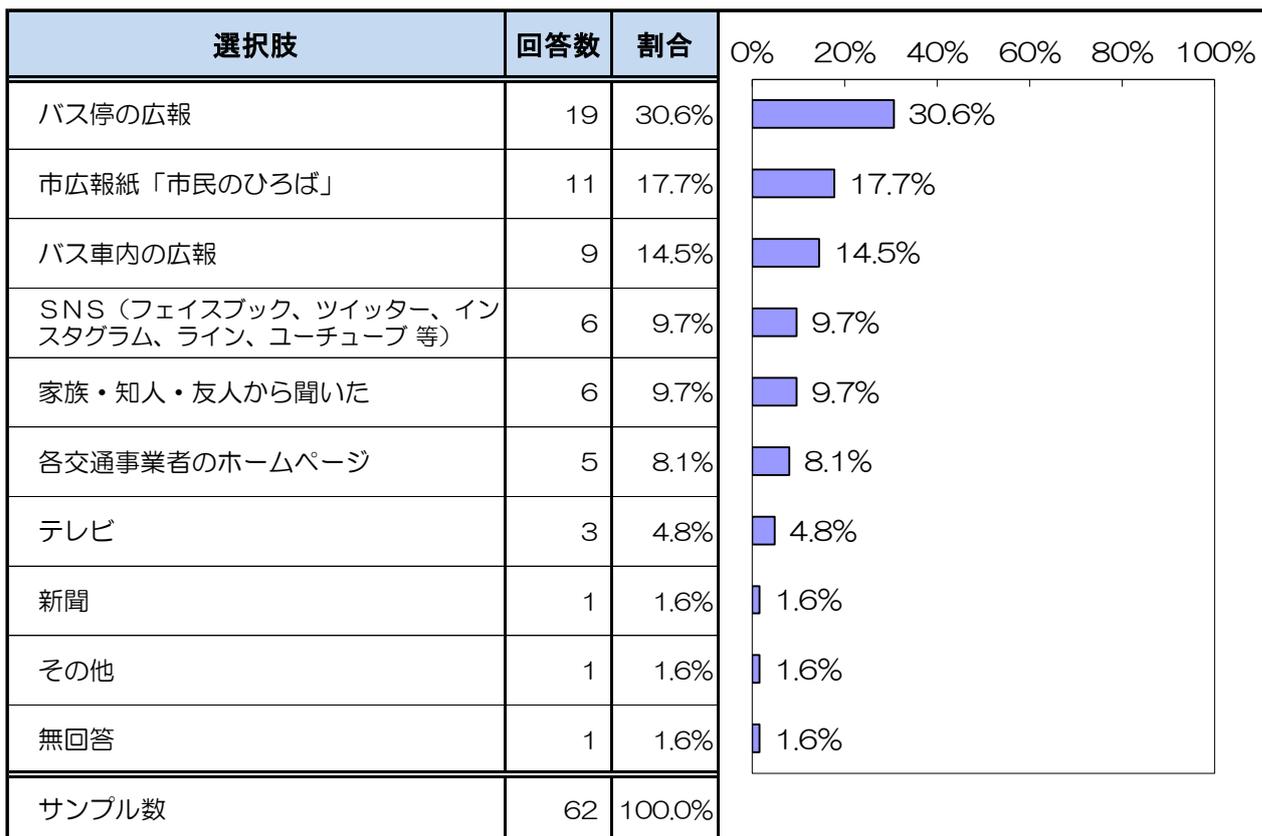
問 20 あなたは、路線バスの経路や時刻表の検索、現在の位置情報がわかるアプリ（「MOKUIK (もくいく)」、「PINA (ぴな)」、「楽PINA」）を知っていますか。(単数回答)

「知っているし、利用もしている」が 7.5%、「知っているが、利用はしていない」が 11.0%、「知らない」が 81.5%となっています。



問 21 問20で「1. 知っているし、利用もしている」「2. 知っているが、利用していない」とお答えした方にお伺いします。「MOKUIK (もくいく)」「PINA (ぴな)」「楽PINA」の情報をどのような媒体で知りましたか。(単数回答)

「バス停の広報」が30.6%と最も高く、次いで、「市広報紙「市民のひろば」」の17.7%、「バス車内の広報」の14.5%の順となっています。

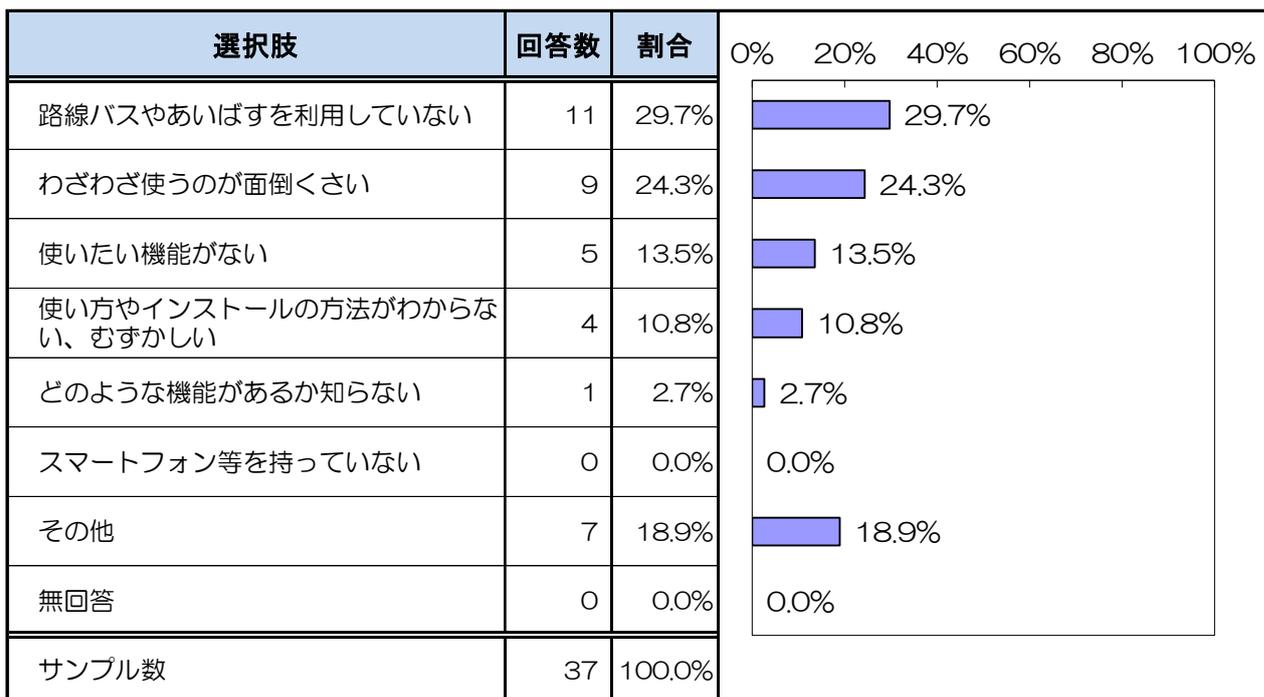


◆その他の回答 (原文まま)

- ・導入時に社内で伝達があった。

問 22 問20で「2. 知っているが、利用していない」とお答えした方にお伺いします。「MOKUIK (もくいく)」「PINA (ぴな)」「楽PINA」を普段の生活の中で利用していない主な理由を教えてください。(単数回答)

「路線バスやあいばすを利用していない」が29.7%と最も高く、次いで、「わざわざ使うのが面倒くさい」の24.3%、「その他」の18.9%の順となっています。

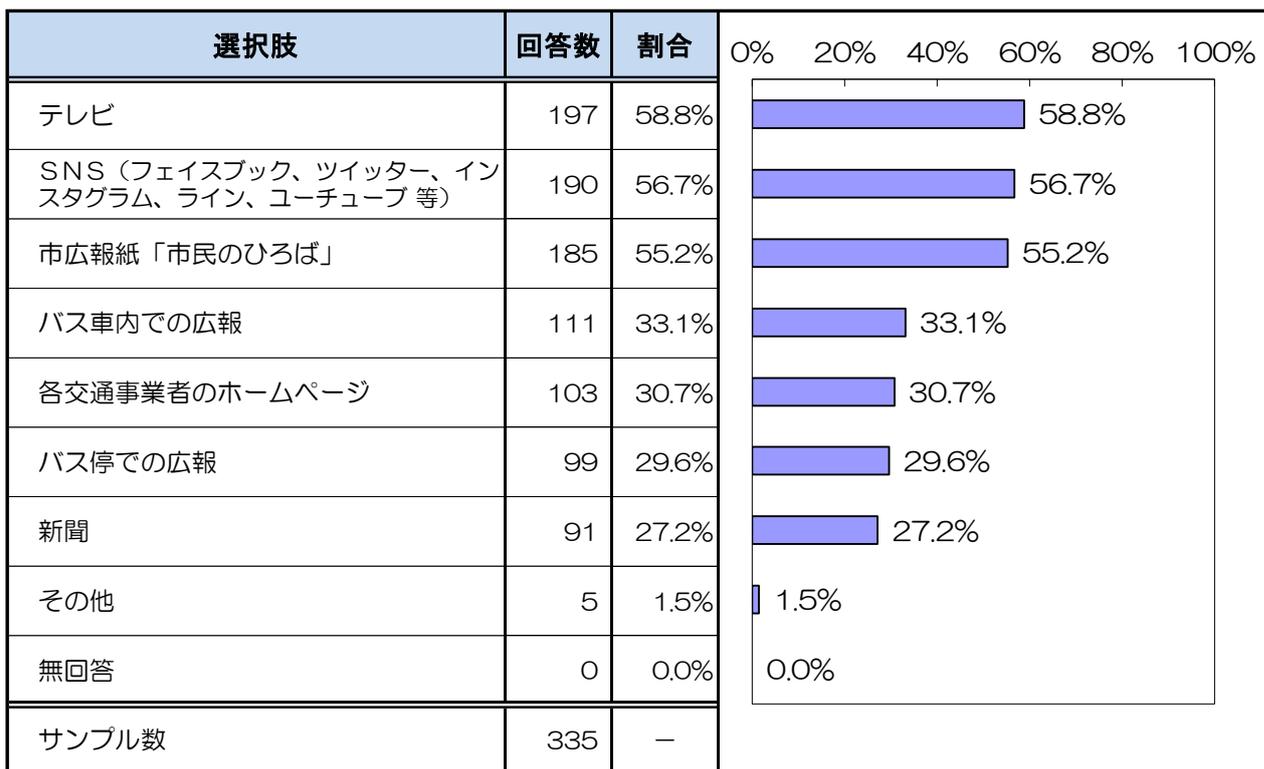


◆その他の回答（一部抜粋・原文まま）

- ・このアンケートはスマホで回答しづらい。アプリ自体の評価が悪く不信感があるし、実際使いづらいし見づらい。インターネットについても各社サイトの時刻表は非常に見づらい。バス停の時刻表、または NAVITIME は料金や時間も見やすいし便利。わざわざアプリにする必要が無い。
- ・今まで利用してきたサイトやバス停の時刻表で間に合っていた。

問 23 「MOKUIK (もくいく)」、「PINA (ぴな)」、「楽PINA」について、広く知ってもらうためには、どのような媒体が効果的だと思いますか。(複数回答)

「テレビ」が 58.8%と最も高く、次いで、「SNS (フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、ライン、ユーチューブ 等)」の 56.7%、「市広報紙「市民のひろば」」の 55.2%の順となっています。



◆その他の回答 (一部抜粋・原文まま)

- ・ラジオ
- ・学校で生徒・児童へのチラシ配布

問 24 路線バスやあいばすについて、改善点や利用者を増やすためのアイデアがあれば、ご自由にご記入ください。

◆回答一覧（一部抜粋・原文まま）

・運行の改善や工夫について

回答内容	性別	年代	地域
あいばすを利用する方は、自家用車のない高齢者の方が多いと思います。利用の目的としては、病院や買い物など。出かけた時間にバスがないので乗る人も少ないのでは。かなりの手間にはなると思いますが、予約制にするなどしてみるのもどうでしょうか？ある程度の人が集まったら、その時間にバスを出すとか。アイデアです。	女	40歳代	伊敷

・広報・周知・啓発等について

回答内容	性別	年代	地域
5歳と3歳の息子が電車とバスが大好きです。市電には時々一緒に乗りますが、バスにはあまり乗せたことがありません。気軽に乗れる企画や、バスで行けるスポットの紹介があれば、乗ってみたいと思います。	女	40歳代	谷山

・バス停や自動積増機等設備の充実について

回答内容	性別	年代	地域
バス停にどこを通るかの路線図が無いと県外や初めて乗るバスだととても不便です。福岡の西鉄バスはどのバス停にも路線図があってわかりやすかったです！	女	50歳代	伊敷